

非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月10日

第12号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

九州キャラバン 6県を駆け抜ける！



鹿児島中央局前の訴え

非正規社員の社員化を訴える山崎委員長

非正規社員の正社員化を求める九州一周キャラバンの第一日目は長崎県で、本部山崎委員長、森田地本委員長、仲さん、一鬼さん、井上さん、中村さん、松山さんが参加し、長崎北・大村・日宇・佐世保と4局で横断幕、のぼり旗を立てて宣伝しました。どこの局でも、ビラの受け取りが大変良く、キャラバン隊も張り切って、佐世保に向かう途中、当初の計画になかった日宇局前でも宣伝をするなど、一日目から絶好調です。

集配中の人をみかけたら、ビラを渡したり、ビラ配布していると「ご苦労様と声かけしてわざわざビラを受け取りに来る人」など、非正規社員の正社員化にはどこでも興味深いところがあるみたいです。

キャラバン二日目は、熊本北局で朝7時30分から宣伝行動を行いました。ここではビラの受け取りが良く、クルマでの出勤者も窓を開けて受け取ってくれて、中には「アッ郵産労ですか！御苦労様です！」とめいっばいの好印象！！

早く熊本に郵産労の旗がたなびけばと感じた朝でした。

九州支社要請は、全労連九州ブロックからアポイントを取っていただき、事業会社と局会社への要請行動を行ないました。福岡から九州ブロックの事務局長と福岡県労連の副議長、熊本県労連からも、事務局長に参加してもらいました。参加者は、それぞれ「民営化になって住民サービスが悪くなった」「非正規社員の正社員登用は、内需拡大につながり、日本経済を良くするので、公正公平に登用するように」と要請していただきました。郵産労から参加したメンバーも非正規社員労働実態を支社に直接訴えました。その後、熊本中央局に宣伝に行くと、支社から自転車ですり寄り付けた管理者を含め10人近くが出迎えです。ここ熊本中央では、JP労組と名乗る男から、正社員化は、JPがやったんだ！と唇を震わせながら喧嘩越しの対応をしてくる人がいましたが、森田委員長が、私たち郵産労が国会議員要請、ストライキなどをやって作られた世論ですよ。と言ったらふざけるな！と言ってその場を立ち去って行きました。JP労組の組合員は、正社員化は、自分たちがやったと宣伝しているのでしょうか？郵産労本部が打ち出した今回の正社員化の宣伝は、本当に大事な運動だと感じた1日でした。【九州地本 田尻特派委員】